

令和5年（2023年）

釧路広域連合議会会議録

令和5年10月10日開会
令和5年10月10日閉会 10月定例会

第3回10月定例会

釧路広域連合議会

令和5年第3回10月定例会

釧路広域連合議会会議録 索引

会期 自令和5年10月10日 至令和5年10月10日 1日間

10月10日(火)第1日

議事日程	1
会議に付した案件	1
出席議員(19人)	1
欠席議員(2人)	1
本会議場に出席した者	1
議会事務局職員	1
開会宣告(午後1時58分開会)	1
会議録署名議員の指名(折出征清議員、五十嵐誠議員)	1
諸般の報告	
日程第1 会期決定の件	2
広域連合長の発言	2
日程第2 議案第11号上程	2
提案説明	
秋里事務管理者	2
質疑・一般質問	
小山秀人君	2
蝦名広域連合長	3
入江事務局長	3
議案第11号討論省略	
表決	5
・議案第11号表決(認定)	5
閉会宣告(午後2時30分)	6
署名	7
付録	
10月定例会議決結果表	8
質疑・一般質問通告一覧表	9
議席表	10
10月定例会議事経過	11

令和5年第3回10月定例会

釧路広域連合議会会議録 第1日

令和5年10月10日（火曜日）

議事日程

- 午後1時58分開議
日程第1 会期決定の件
日程第2 議案第11号上程

会議に付した案件

- 1 開会宣告
1 会議録署名議員の指名
1 諸般の報告
1 日程第1
1 広域連合長の発言
1 日程第2

出席議員（19人）

議長	21番	畑中優周君
副議長	9番	中田磨君
	1番	東隆行君
	2番	佐藤吉人君
	3番	高橋正秀君
	4番	高砂弥生君
	5番	坂本勝雄君
	6番	折出征清君
	7番	石澤由紀子君
	8番	堀守君
	10番	川村真一君
	11番	石割宗仁君
	12番	五十嵐誠君
	13番	木村隼人君
	15番	松原慶子君
	17番	松橋尚文君
	18番	小山秀人君
	19番	木村勇太君
	20番	岡田遼君

欠席議員（2人）

	14番	日ヶ久保実君
	16番	大越拓也君

本会議場に出席した者

広域連合長	蝦名大也君
副広域連合長	小松茂君
副広域連合長	大石正行君
副広域連合長	棚野孝夫君
副広域連合長	徳永哲雄君
事務管理者	秋里喜久治君
監査委員	平山幸弘君
事務局長	入江義信君
事務局員	木村淳一君

議会事務局職員

議会事務局長	石井康司君
議会事務局次長	井上英幸君
議事課長補佐	小野亮宇君
議事課主査	吉田亮君

午後1時58分

開会宣告

- 議長畑中優周君 皆さんご苦労さまです。
出席議員が定足数に達しておりますので、令和5年第3回釧路広域連合議会10月定例会は成立いたしました。
よって、これより開会いたします。直ちに会議を開きます。

会議録署名議員の指名

- 議長畑中優周君 会議録署名議員の指名を行います。
今定例会の会議録署名議員は、会議規則第96条の規定により、
6番 折出征清 議員
12番 五十嵐 誠 議員
を指名いたします。

諸般の報告

- 議長畑中優周君 議会事務局長に諸般の報告をさせます。
○議会事務局長石井康司君 報告をいたします。
ただいまの出席議員は、19人であります。

なお、釧路市の日ヶ久保実議員より、病気療養のため欠席する旨、届け出がありました。

また、釧路市の大越拓也議員より、公務のため欠席する旨、届け出がありました。

今議会に連合長から提出された議案は、議案第11号であります。

次に、監査委員から地方自治法第235条の2第3項の規定に基づき、例月現金出納検査報告書の提出がありました。

次に、本日の議事日程は、日程第1、会期決定の件、日程第2、議案第11号であります。

以上で報告を終わります。

日程第1 会期決定の件

○議長畑中優周君 日程第1、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長畑中優周君 ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決しました。

○議長畑中優周君 この際、連合長から発言を求められておりますので、これを許します。

連合長。

広域連合長の発言

○広域連合長蝦名大也君（登壇） 発言のお許しをいただきましたので、一言、ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、時節柄ご多用の折、本日、ここにお集まりをいただき、令和5年第3回釧路広域連合議会10月定例会を開催できましたことに、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、当広域連合清掃工場におきましては、構成市町村との円滑な連絡調整のもと、地域の環境施策の一翼を担う施設として順調に稼働を続けてきてございます。

そうしたところで、既存施設の長寿命化を図る基幹的設備改良工事は、令和2年度から4カ年継続事業で実施してまいりましたが、本年9月に工事が完了したところでございます。

効率的かつ経済的な施設の改修などによりまして、清掃工場の処理性能を維持しつつ延命化を図ることができたところであり、併せまして、焼却処理に伴う二酸化炭素排出削減も可能となったところであります。

今後におきましても、安全・安心を基本とし、構成市町村の皆様とも連携を図りながら、円滑な運営に努めてまいりたいと考えております。

続きまして、令和4年度のごみ処理状況についてでございます。

ごみの総搬入量は、61,248.98トンとなっており、前年度と比較いたしまして、607.49トン、およそ1パーセントの減少となったところでございます。

市町村別では、釧路市、釧路町、白糠町、厚岸町は減少し、鶴居村、弟子屈町は増加となっております。

次に、資源循環の取組み状況についてであります。当清掃工場では、廃棄物発電により、工場で使用する電力の大半をまかなった上で、余剰電力の売電を行っております。これにより、昨年度は、2億2,584万円ほどの収入を上げております。

経過等につきましては以上でございます。

この後、議案といたしまして、「令和4年度釧路広域連合一般会計決算認定の件」について、ご審議をいただくこととなっておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

最後に、当広域連合の業務執行にあたりましては、構成市町村の負担金の抑制につながるよう、なお一層の効率的で経済的な運営を心がけ、最善の努力をしております。

今後とも、議員各位、並びに関係住民、町村長の皆様方の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

日程第2 議案第11号上程

○議長畑中優周君 日程第2、議案第11号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

秋里事務管理者。

提案説明

○事務管理者秋里喜久治君（登壇） ただいま、議題に供されました案件につきまして、提案の理由をご説明申し上げます。

議案第11号「令和4年度釧路広域連合一般会計決算認定の件」につきまして、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、令和4年度釧路広域連合一般会計決算を議会の認定に付そうとするものであります。

以上をもちまして、案件に対する説明を終わります。

よろしくご審議の上、原案どおりご承認くださいますようお願い申し上げます。

質疑・一般質問

○議長畑中優周君 これより、質疑並びに一般質問を行います。

18番小山秀人議員の発言を許します。

○18番小山秀人議員君（登壇） 通告に基づきまして議案第11号、令和4年度釧路広域連合一般会計

決算の認定の件について質問させていただきます。

1回目の質問を行います。

釧路広域連合地球温暖化対策実行計画では、釧路広域連合清掃工場の温暖化に関する運営の基本的な考えが述べられております。

そのなかでは、私たちの住むこの釧路地方は、阿寒摩周国立公園と釧路湿原国立公園を擁する日本でも有数の自然豊かな地域です。この恵まれた自然環境を守り持続発展可能な地域社会を実現していくことが、私たちの世代に課せられた使命と思います。

近年、人間の活動が起因する様々な環境問題が生じております。なかでも、地球温暖化問題は、予想される影響の大きさや深刻さから、人類の生存基盤に関わる問題と認識されており、最も重要な環境問題の一つとされております。

廃棄物処理の問題も、人の生活環境に与える影響が大きく、最優先で取り組むことが求められるべきことと考えます。私たちの住む釧路市、釧路町、鶴居村、白糠町、弟子屈町、厚岸町は、2002年に釧路広域連合を設立し、この釧路市高山地区に釧路広域連合清掃工場を建設し、廃棄物の適正処理と環境負荷の削減に取り組んでまいりました。

釧路広域連合清掃工場は、ごみのエネルギーを最大限に利用する熱分解ガス化溶融方式の焼却施設で、安心と安全、資源の循環、環境負荷の低減をコンセプトとして、自然と共生し環境にやさしい施設運営を目指しており、地球温暖化問題に対しても積極的な取り組みを進めるため、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく「釧路広域連合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定し、温室効果ガスの排出削減に努めております。

今、釧路管内の家庭から出される大量のごみの処分は、住民が快適な暮らしを営むなかで、行わなければならない、自治体の重要な責務と考えます。

これらのことを考慮いたしまして1回目の質問をさせていただきます。

この清掃工場の業務は、包括的な契約のもとで、委託事業者に業務を任せているということですが、今、物価高、建設資材高騰、人件費の高騰、電気代の高騰で釧路市内、管内の建設業、介護事業者、バス運行事業者などの方々は大変な労苦を強いられております。

市町村民生活の重要な業務を行って頂いております清掃工場の委託事業者の方々も例外なくこの物価高騰の影響を受けられていると思われまます。このような経済状況の激変のなかで、委託事業者への対応も必要と考えられますが、どのような対応をなされているでしょうか。1点目の質問の回答を求めます。

2点目の質問といたしまして、40億円を超える基幹的設備改良事業が竣工したとのこと。この大規模改良工事により清掃工場における、より一層改善され

た点、施設設備面、財政面につきまして具体的にお示し下さるようお願い申し上げます。

また、この大規模事業が、市町村の負担金の軽減について寄与することに関しても見解をお願い申し上げます。

3点目の質問といたしまして、この夏釧路管内では、今まで経験したことがない暑さに見舞われました。熱中症で救急車をよばなければならなくなる方々もたくさんおられました。国際連合のグティエレス事務総長は、地球温暖化より地球沸騰化の時代が到来している。最近メディアに頻繁に登場する東京大学の江守生太教授は、今年の冬は、南極で氷が出来なかったと述べて気候危機が新たなフェーズに入ったと述べられました。

このような状況のなか、ごみを燃やす焼却工場における温暖化対策は重要なことと考えております。今、この清掃工場での温暖化環境対策は喫緊の課題と思われまますが、現段階で清掃工場における温暖化の取り組み、それについての見解をお願い申し上げます。

1回目の質問を終わります。

○議長畑中優周君 理事者の答弁を求めます。
連合長。

○広域連合長蝦名大也君（登壇） 釧路市の小山秀人議員のご質問にお答えをいたします。

私からは地球温暖化対策の取り組みについてご答弁させていただきます。

地球温暖化対策ということでは、この連合の方でも釧路広域連合地球温暖化対策実行計画を策定いたしまして、2013年を基準年として、2030年度までに温室効果ガスを40%削減する目標を掲げまして、排出量の抑制に努めてきているというものでございます。

こういった中で、実績ということでもあります。これは、2022年（令和4年度）を中間目標年度というふう設定しておりますので、2022年度の実績ということになりますと、2013年度との比較で15.6%の排出削減目標、これを設定したものでございますが、結果としては27.1%削減となりまして、目標を超えたかたちでこの温暖化対策実行計画を進めているところでございます。

私からは以上であります。

○議長畑中優周君 事務局長。

○事務局長入江義信君（登壇） それでは私から小山議員の質問の1、物価等の高騰に伴う委託業者への対応、それから基幹改良事業に伴う市町村負担金の軽減との2点についてお答えいたします。

まず、物価高騰に伴う委託業者への対応ということでございますが、当清掃工場における施設運営・維持管理については、釧路エコクリエーション株式会社1社に委託しております。

同委託事業者との15年間の長期包括業務委託契約で

は、毎年度、灯油や薬剤などの用役資材の物価変動等を反映するため、国内企業物価指数の変動状況を確認し、一定程度の価格変動があった場合には、変動費の単価を見直すことができる規定を設けており、委託事業者と協議を行いながら、対応を行っているところでございます。

続きまして基幹的設備改良事業における改善点と市町村負担金軽減についてのご質問でございます。

基幹的設備改良事業は、機器の老朽化等に伴う機能低下への対応と、焼却処理に伴う熱エネルギーの回収率向上、二酸化炭素排出量の削減などに留意して実施してきたところでございます。

改良工事の結果としまして、機器類のメンテナンス性の向上によって、従前以上の安定稼働が実現できていると、発電量、売電量も増加し、これに伴う売電収入も増加しているところであり、これが市町村負担金の軽減に繋がっているところでございます。

私からは以上でございます。

○議長畑中優周君 18番小山秀人議員。

○18番小山秀人議員君（登壇） 2回目の質問を伺わせていただきます。

委託事業者に変動制の支援をするということですが、具体的にはやはりその灯油が高い、今一番問題となるのは原油価格の上昇と燃油価格の上昇かと思われませんが、そのへんの認識をお示してください。

あと、40億円の基幹改良工事において、やはり市民、住んでいる方々に対しても直接的な恩恵が及ばなければならぬと考えますが、その点についてはどのようにお考えなのか、お示し下さい。

地球温暖化問題に関しまして、来年度、釧路市の作っております環境基本計画では、今まで26%だった2013年度比の二酸化炭素排出量が、2030年48%に大幅に引き上げられることが決まっているということですが、広域連合清掃工場において、二酸化炭素の削減、温暖化に対する対応が考慮されておりますでしょうか、お聞きしたいと思っております。宜しくお願いたします。2回目の質問を終了いたします。

○議長畑中優周君 理事者の答弁を求めます。

連合長。

○広域連合長蝦名大也君（登壇） 小山議員の第2質問にお答えいたします。

私からは、温室効果ガスの削減目標の反映についてということでございますけれども、時間軸的な形から言いますと、広域連合の計画は、それを受けて策定したものではないというのは先程も述べた通りでございます。というのは、2013年度対比で2030年に40%削減する目標、ここを今進めているというものでございます。

また、議員ご案内の通りに、この排出量削減目標については全体としてというかたちのものでありまし

て、国は46%、北海道は48%ということでありましても、北海道は一つ一つが48%を目標としているということではなく、全体として48%を目標に進めているというものでございます。

まさしくこの温暖化につきましては、地球という一つの閉鎖的空間と考えた時に、そのなかでの持続可能な環境というものをしっかり作っていくというかたちのなかで、そこでの温暖化の対策ということになっていると思っております。

そういった意味で、この基幹改良工事も含めて、現状の技術のなかでのベストの仕組みをしっかりと進めながら、この計画を進めているということでございます。

改めまして、この清掃工場のCO2の排出割合ということになりますと、工場の運転によるCO2の排出量は全体の約10%ということになりまして、90%は正にごみの焼却によってカウントされるものでございます。

そういった意味で言いますと、まさしくごみが少なくなってくれば、CO2の排出削減は比例的に出てくるということございまして、それぞれの取り組み、ごみの排出抑制ですね、これはその効果が出てくるものとこのように考えているところでございます。私どもは、しっかり当初計画の2013年度比40%削減に向けて確実に今進めているところでございまして、各時期におけますごみの排出抑制、こういった取り組みなどを進めていながら、全体としてこの目標を達成に向けて進めてまいりたいとこのように考えている次第でございます。

私からは以上であります。

○議長畑中優周君 事務局長。

○事務局長入江義信君（登壇） それでは、小山議員の2回目のご質問にお答えをいたします。

物価高騰における当清掃工場の運営等の影響についてのご質問でございます。

どの点に考慮すべきとお考えになるかというご質問でした。

近年の原油価格の高騰による影響は、電気料金などの公共料金のほか、当工場で使用する燃料費、薬剤費等に大きな影響が出ていると認識しているところでございます。

このため、運営・維持管理を行う委託事業者におきましては、いかに効率的で経済的な運転をするか、さまざまな工夫をされ、日々ご苦勞いただいているところであり、広域連合としましても、各種費用の物価変動状況を把握しながら、必要な対応を行うなど、委託事業者と連携し、安定した運営に支障とならないよう、努める必要があるものと考えております。

基幹改良工事に伴う住民に対する恩恵というご質問でした。

基幹改良工事の完了に伴って、効率的に安定した可

燃ごみの焼却処理が、今後も可能となったことで、住民の皆様の生活環境の保全が、引き続き維持されたものと考えており、そのことが住民の皆様に寄与しているものと考えております。

私からは以上でございます。

○議長畑中優周君 18番小山秀人議員。

○18番小山秀人議員君（登壇） 3回目の質問をさせていただきます。

やはり今、釧路市内、釧路管内では不動産業者、運行業者、あと介護施設等、本当に電気代高騰、灯油代高騰などで、その経営自体が大変ななか、運営している方々が沢山いらっしゃいます。そのようななかで、私たちがごみ処理をやっていただいている、直接事業に関わっていただいている委託業者の方々が決してその業務に弊害が出ないようにタイムリーな対応が必要になると考えます。適時、その状況を把握する対応が行われているかどうか、説明をお願い申し上げます。

また2点目の質問といたしまして、今、蝦名連合長もおっしゃられましたごみ量の削減、住民の皆さま、市民の皆さん、町民の皆さん、村民の皆さんが環境に配慮されているなかで、その生活をする。今、基幹改良工事が行われたなかで、住民の皆さんの環境意識を高めるためにも、この工事が完了したということをも市民の皆さんに周知し、一役買ってもらうべきと考えますが、その点についてご見解を求めます。

3点目、地球温暖化の問題につきまして、道内では苫小牧において、CCSという二酸化炭素を回収して地下に埋めるという先進的な技術開発が行われているということです。これから先、カーボンニュートラルの2050年になると、もう二酸化炭素が排出できない状況になります。その時に、このCCSという先進的技術を使い、二酸化炭素を取り出してスライム状態にして海底の地下に埋める、このような斬新的な環境対策も必要になると考えますが、見解を求めます。

以上3回目の質問をさせていただきます。

○議長畑中優周君 理事者の答弁を求めます。

連合長。

○広域連合長蝦名大也君（登壇） 小山議員の3回目のご質問にお答えいたします。

先進技術に対する見解ということでございまして、まさしく、ご質問のようにこういった技術の進化、これは極めて重要なことだとこのように考えているところでございます。

ご指摘のCCSの実証実験をはじめ、脱炭素こういったものに向けた色々な技術開発、これが進んでるものというふうにご考えてございまして、昔は日進月歩、最近では秒針分歩とスピードが早まっていると言われておりますけれども、まさにこれは重要なことでありまして、そういったもののなかで、色々なことが対応できてるものと認識し、しっかり情報を取りながら、ど

ういったことが可能かということを考えていくということが、あらゆる分野の中で必要なことだと、このように考えているところでございます。

その上で、私ども広域連合といたしましては、環境基準をしっかりと遵守していきながら、既存の施設を安定的に稼働させていく、これをしっかりとするというを前提としたうえで、カーボンニュートラルに向けた様々な取り組みを進めていくということが重要だろうと、このように考えているところでございます。

今後とも構成市町村ともしっかりと連携をしていきながら、温室効果ガス削減に向けた取り組みを進めてまいりたいとこのように考えている次第でございます。

私からは以上であります。

○議長畑中優周君 事務局長。

○事務局長入江義信君（登壇） 私から小山議員の3回目のご質問にお答えいたします。

委託事業者との適時の対応についてというご質問でございました。

委託事業者の業務実施状況につきましては、日々の報告ですとか毎週の定例会議における清掃工場の運営に関わる報告を受ける中で、状況把握に努めているところであります。

今後も、委託事業者との連携を図るとともに、経済動向なども注視しながら、適時、適切に対応をしてみたいと、考えております。

続きまして、基幹改良工事に伴って住民の環境意識を高めるということについてのご質問でした。

今回実施した基幹的設備改良工事の中では、工場見学者用の啓発展示施設等の更新も行っておりまして、今後も地域住民や児童、生徒の環境学習の場として、積極的に提供し、またご活用をいただければと考えております。

私からは以上でございます。

○議長畑中優周君 以上をもって、質疑並びに一般質問を終結いたします。

議案第11号討論省略

○議長畑中優周君 この際お諮りいたします。

本案について、討論の通告がございませんので、討論を終結し、直ちに採決に入ることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長畑中優周君 ご異議なしと認めます。

よって直ちに採決を行います。

議案第11号表決（認定）

○議長畑中優周君 議案第11号「令和4年度釧路広域連合一般会計決算認定の件」を採決いたします。

本案を認定と決することに賛成の議員の起立を求め

ます。

〔起立多数〕

- 議長畑中優周君 起立多数と認めます。
よって、本案は認定と決しました。
-

閉会宣告

○議長畑中優周君 以上をもって、今議会の日程は、すべて終了いたしました。

令和5年第3回釧路広域連合議会10月定例会は、これをもって閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

午後2時30分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

釧路広域連合議会 議長 畑 中 優 周

同 議員 折 出 征 清

同 議員 五十嵐 誠

令和5年第3回釧路広域連合議会10月定例会議決結果表

会期自 令和5年10月10日
至 令和5年10月10日
(1日間)

釧路広域連合議会議長 畑 中 優 周

議案番号	件名	提出者	議決年月日	議決結果
議案第11号	令和4年度釧路広域連合一般会計決算認定の件	連合長	5. 10. 10	認定

議会に報告されたもの

報告番号	件名	提出者	報告年月日	報告結果
釧広連監 報告第3号	例月現金出納検査報告書	監査委員	5. 10. 10	報告完了

令和5年第3回釧路広域連合議会10月定例会 質疑・一般質問通告一覧表

順位	月日	議席番号・発言議員	通 告 内 容
1	10/10 (火)	18番 小山 秀 人 (釧路市)	1 議案第11号 令和4年釧路広域連合一般会計決算認定の件 (1) 物価高、建設資材、人件費の高騰に伴う委託先への対応 (2) 循環型社会形成推進交付金を活用した基幹的設備改良事業の完了に伴う市町村負担金の軽減 (3) 釧路広域連合地球温暖化対策実行計画

釧路広域連合議会合議席表

令和5年10月

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3	4	5	6	11	12	13	14	15	16	19	20	21	
高橋正	高砂弥生	坂本勝雄	出折征清	石割宗仁	五十嵐誠	木村隼人	日ヶ久保実	松原慶子	大越拓也	木村勇太	岡田遼	畑優周	
弟子屈町				白糠町				釧路市					
				1				7		17			
				東隆吉				石澤由紀子		松橋尚			
				鶴居村				厚岸町		小山人			
				2				8		18			
				藤吉人				堀守		橋文			
				釧路町				9		10			
				川村真一				中田磨		村一			

壇															
演															

(平山幸弘)(秋里喜久治)(蝦名大也)

(小松茂)(大石正行)(棚野孝夫)(徳永哲雄)(若狭靖)

議															
長															
會															
議															
事															
務															
局															
長															
會															
議															
事															
務															
局															

(木村淳一)(入江義信)

令和5年第3回10月定例会議事経過

会期	年月日	曜	区分	内	容
1	5. 10. 10	火	本会議	開会 会期の決定 広域連合長の発言 提案説明 質疑・一般質問 表決 閉会	13:58~14:30

釧路広域連合議会会議録
令和5年第3回10月定例会

令和5年11月発行

編集・発行 釧路広域連合議会事務局

〒085-0807 北海道釧路市高山30-1
電話(0154)92-2002

印刷 株式会社 藤プリント
電話(0154)22-9311